

1—3 2024年度大学満足度及び達成度調査【教務課】

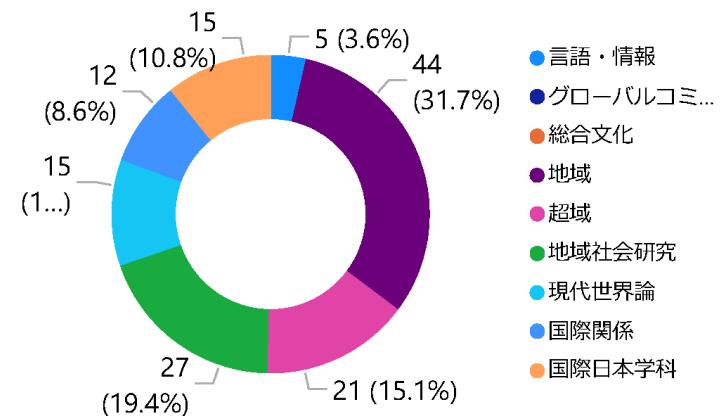
(1) 全学部

回答総数

139

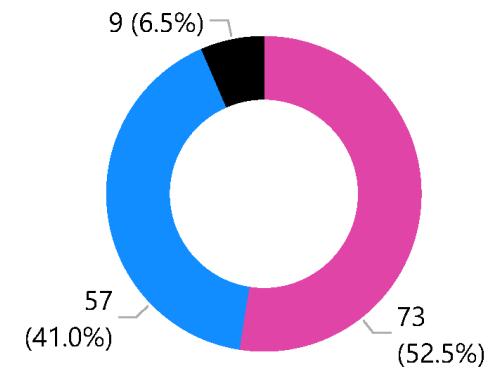
回答数

Q1 所属



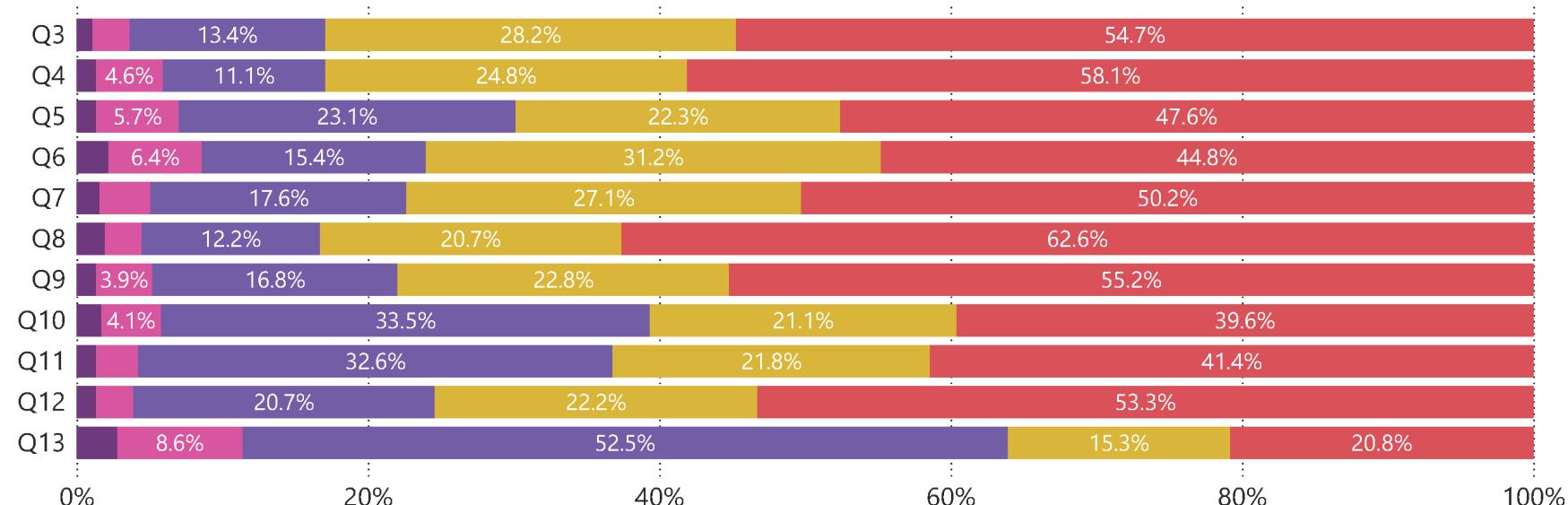
Q2 性別

●女性 ●男性 ●その他



Q3-13

●不満 ●少し不満 ●ふつう ●少し満足 ●満足



質問No 質問

Q3 授業全体の充実度
 Q4 言語科目（地域言語科目、GLIP英語科目、教養外国語科目など）の充実度
 Q5 地域科目（地域基礎）の充実度
 Q6 学部の専修プログラム科目（導入科目、概論科目、専門科目）の充実度
 Q7 その他の科目（世界教養科目、スタディツアーや、インターンシップなど）の充実度

質問No 質問

Q8 参加型授業（ゼミ等）の充実度
 Q9 学習・生活面における教員の対応
 Q10 授業外の主体的学びの機会（自主ゼミ、読書会、語劇など）
 Q11 講演会、研究会、TUFSシネマなどの学内イベントの充実度
 Q12 成績評価の妥当性
 Q13 TUFS Record（たふれこ）による学習の可視化の効果

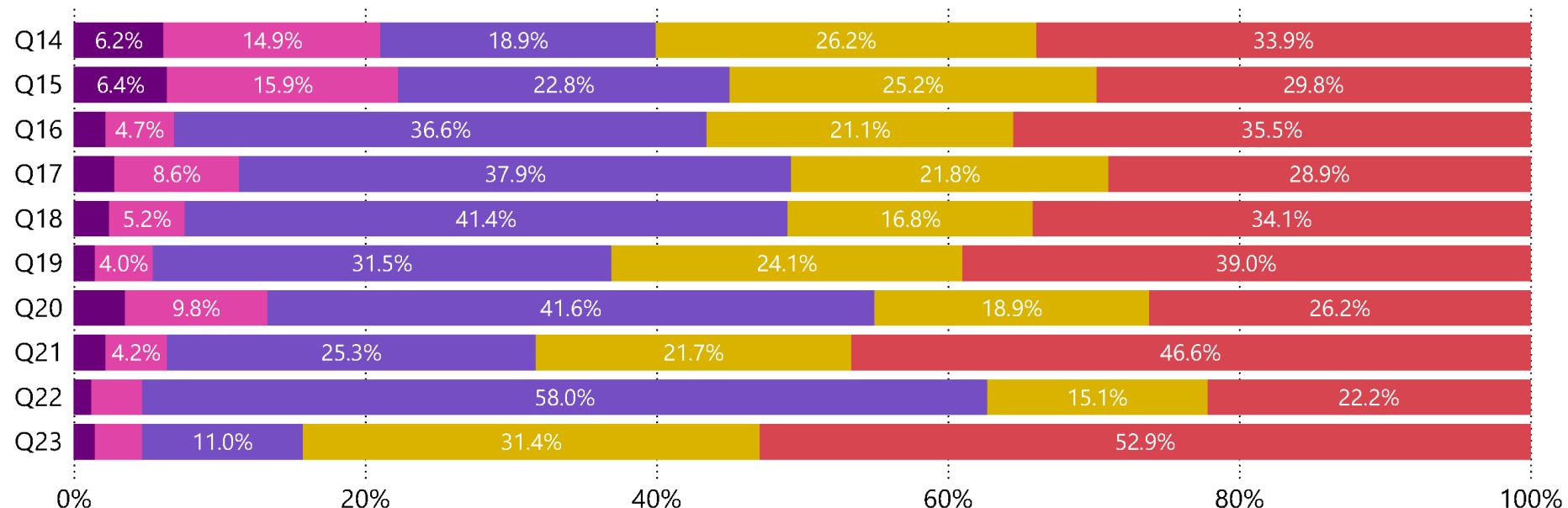
※国際日本学部については、以下のように設問を読み替える。

Q4：言語科目（基礎日本語科目、専門日本語科目、GLIP 英語科目、教養外国語科目など）の充実度

Q5：協働実践科目の充実度

Q14-23

●不満 ●少し不満 ●ふつう ●少し満足 ●満足



質問No 質問

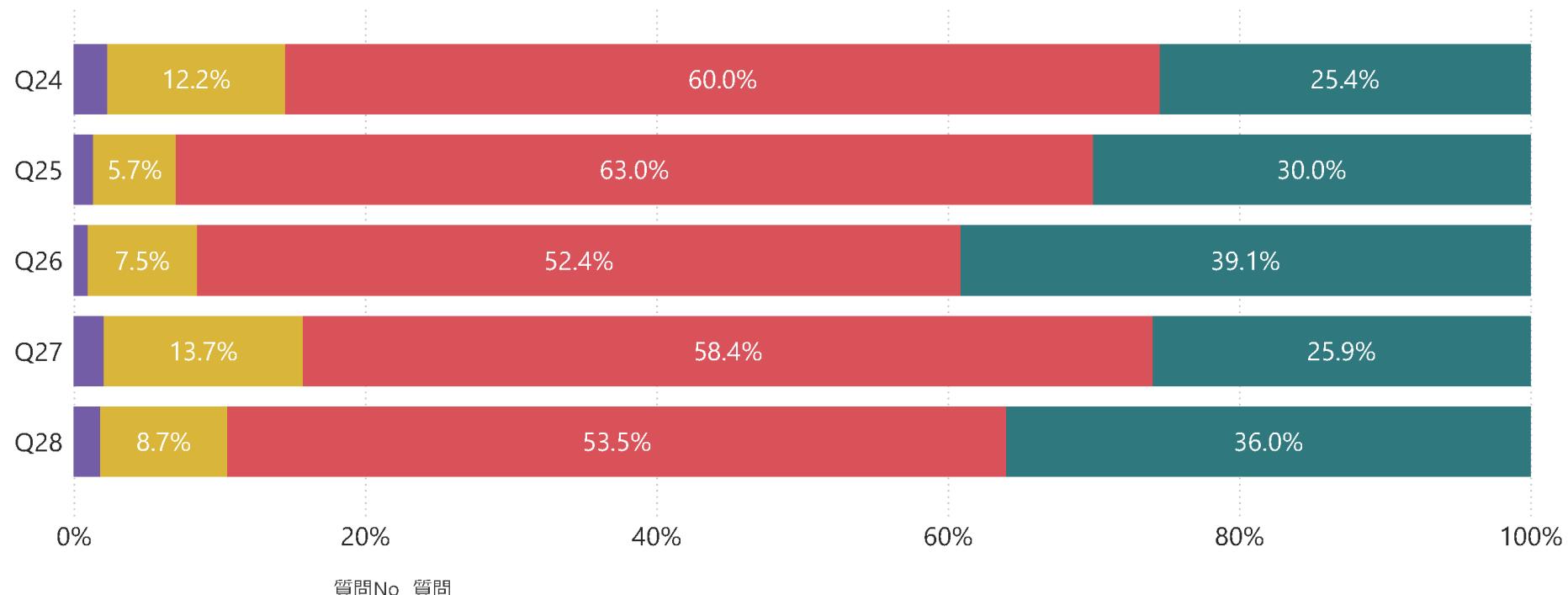
- ▲ Q14 教育情報環境 (パソコン、ネットワーク、図書館など) の充実度
- Q15 教育施設・設備の充実度
- Q16 学生支援 (学生相談室、保健管理センターなど) の充実度
- Q17 進路支援システム (キャリア支援、大学院などへの進学支援) の充実度
- Q18 単位互換制度 (留学によるものを含む) の充実度
- Q19 語学教育支援 (ELC、多言語ラウンジ、資格試験の推進、援助、Eラーニングのシステムなど) の充実度

質問No 質問

- ▲ Q20 留学生との交流を通した学びの機会の充実度 (バディ制度、タンデム学習など)
- Q21 海外留学制度 (派遣留学、休学留学、短期海外留学) の充実度
- Q22 ボランティア活動への支援体制
- Q23 大学教育の総合評価

Q24-28 (達成度調査)

- ほとんど習得できなかった
- あまり習得できなかった
- ある程度習得できた
- 十分習得できた



質問No 質問

Q24 英語や専攻言語の運用能力がどの程度習得できたか

Q25 日本や世界諸地域についての知識・教養がどの程度習得できたか

Q26 多言語・多文化化する現代社会を生きる上で必要な幅広い知識・教養がどの程度習得できたか

Q27 専門的な知識がどの程度習得できたか

Q28 主体的に考え、行動し、発信する力がどの程度習得できたか

(2) 言語文化学部

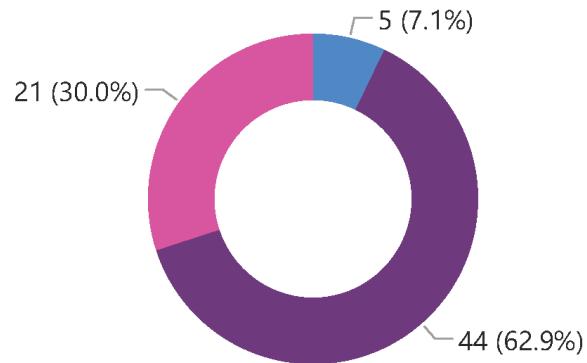
回答総数

70

回答数

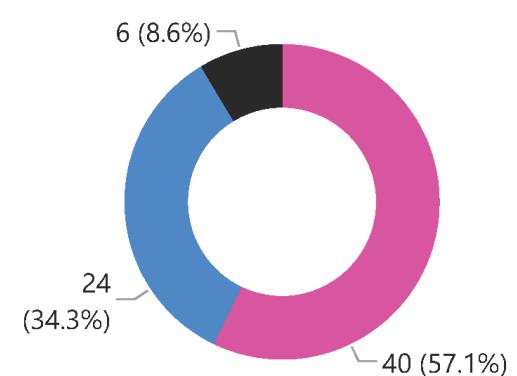
Q1 所属

●言語・情報 ●グローバルコミュニケーション ●総合文化 ●地域 ●超域



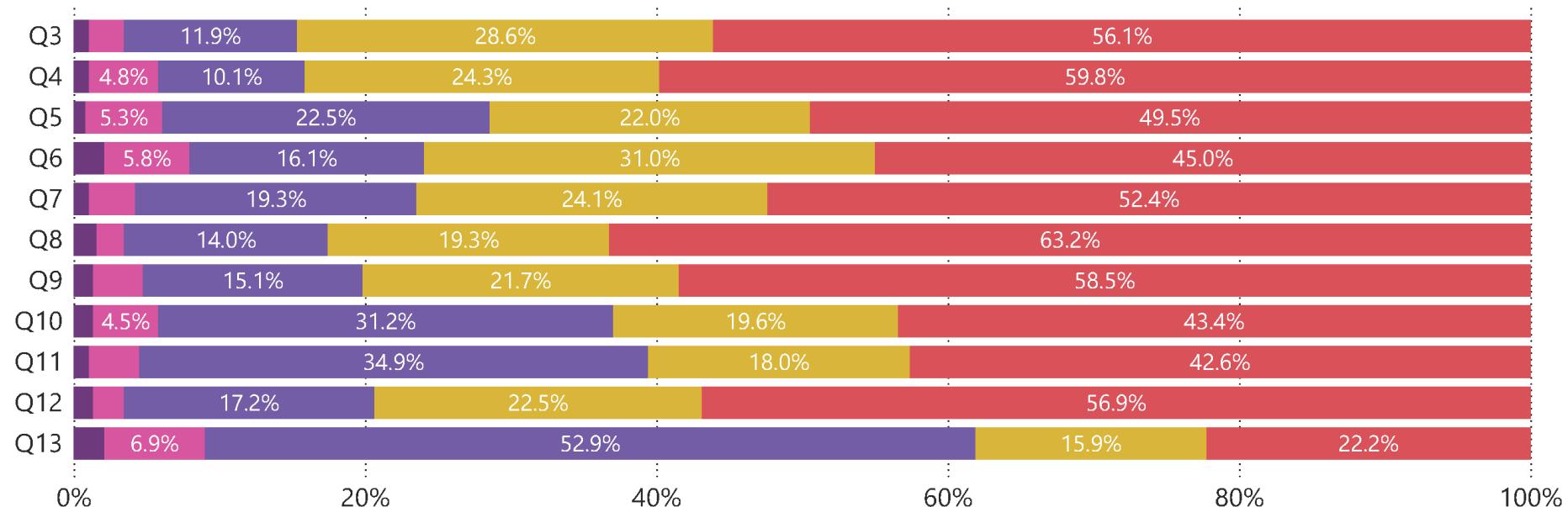
Q2 性別

●女性 ●男性 ●その他



Q3-13

●不満 ●少し不満 ●ふつう ●少し満足 ●満足



質問No 質問

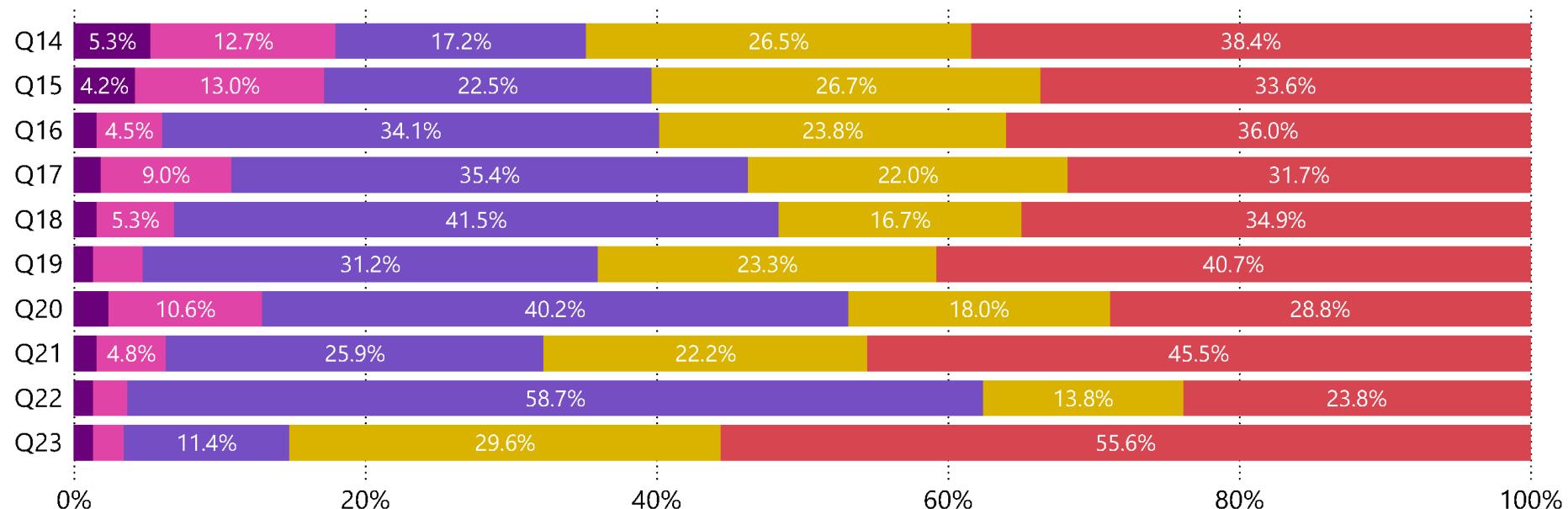
Q3 授業全体の充実度
 Q4 言語科目（地域言語科目、GLIP英語科目、教養外国語科目など）の充実度
 Q5 地域科目（地域基礎）の充実度
 Q6 学部の専修プログラム科目（導入科目、概論科目、専門科目）の充実度
 Q7 その他の科目（世界教養科目、スタディツアーや、インターンシップなど）の充実度

質問No 質問

Q8 参加型授業（ゼミ等）の充実度
 Q9 学習・生活面における教員の対応
 Q10 授業外の主体的学びの機会（自主ゼミ、読書会、語劇など）
 Q11 講演会、研究会、TUFSシネマなどの学内イベントの充実度
 Q12 成績評価の妥当性
 Q13 TUFS Record（たふれこ）による学習の可視化の効果

Q14-23

●不満 ●少し不満 ●ふつう ●少し満足 ●満足



質問No 質問

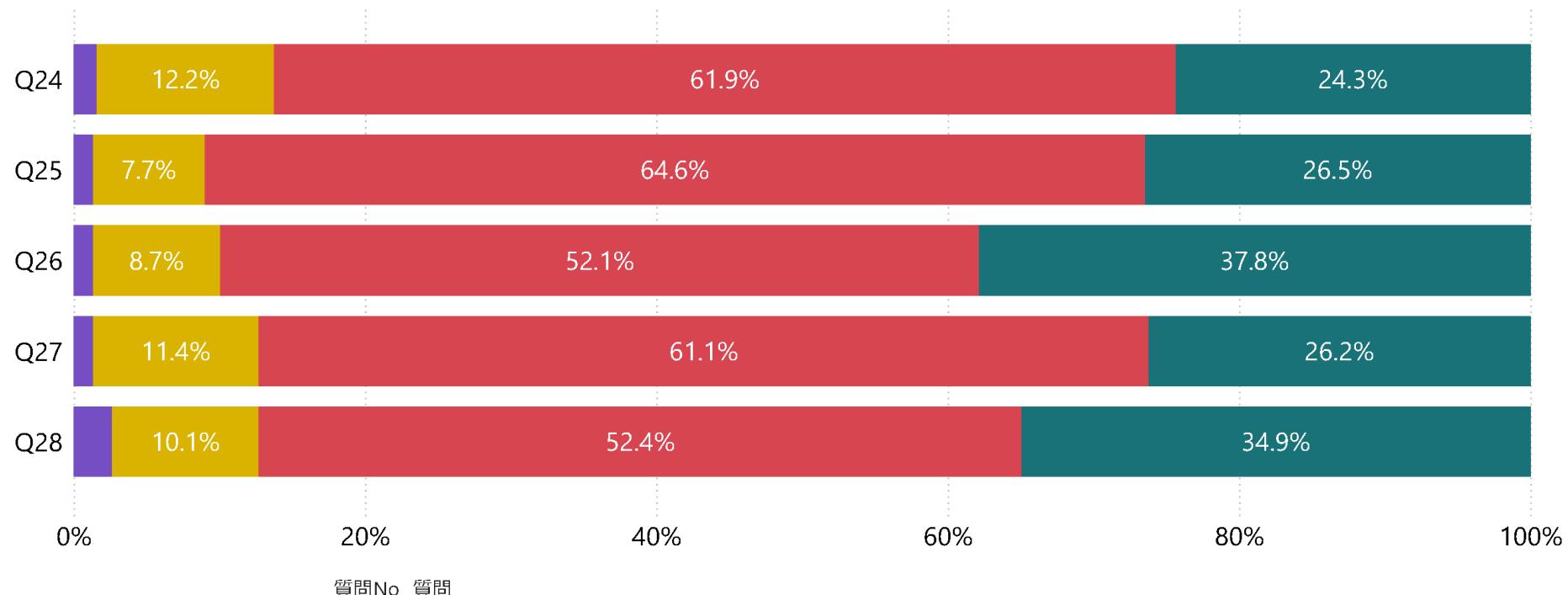
- ▲ Q14 教育情報環境 (パソコン、ネットワーク、図書館など) の充実度
- Q15 教育施設・設備の充実度
- Q16 学生支援 (学生相談室、保健管理センターなど) の充実度
- Q17 進路支援システム (キャリア支援、大学院などへの進学支援) の充実度
- Q18 単位互換制度 (留学によるものを含む) の充実度
- Q19 語学教育支援 (ELC、多言語ラウンジ、資格試験の推進、援助、Eラーニングのシステムなど) の充実度

質問No 質問

- ▲ Q20 留学生との交流を通じた学びの機会の充実度 (パディ制度、タンデム学習など)
- Q21 海外留学制度 (派遣留学、休学留学、短期海外留学) の充実度
- Q22 ボランティア活動への支援体制
- Q23 大学教育の総合評価

Q24-28 (達成度調査)

●ほとんど習得できなかった ●あまり習得できなかった ●ある程度習得できた ●十分習得できた



質問No 質問

Q24 英語や専攻言語の運用能力がどの程度習得できたか

Q25 日本や世界諸地域についての知識・教養がどの程度習得できたか

Q26 多言語・多文化化する現代社会を生きる上で必要な幅広い知識・教養がどの程度習得できたか

Q27 専門的な知識がどの程度習得できたか

Q28 主体的に考え、行動し、発信する力がどの程度習得できたか

(3) 国際社会学部

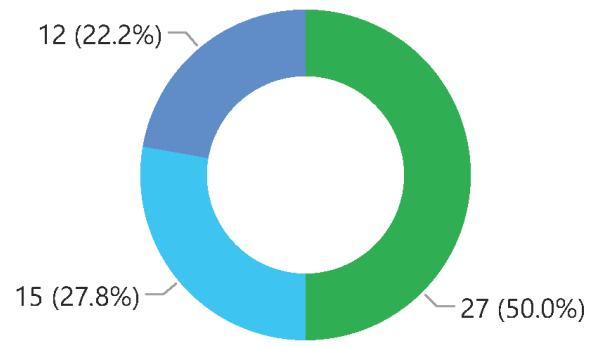
回答総数

54

回答数

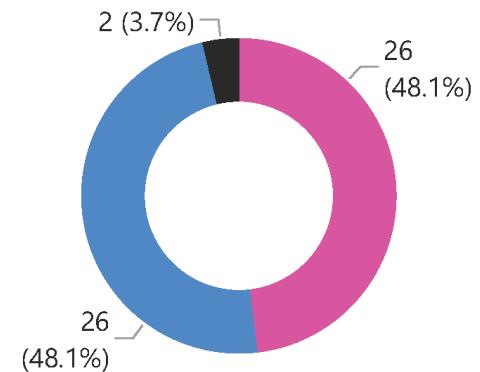
Q1 所属

●地域社会研究 ●現代世界論 ●国際関係



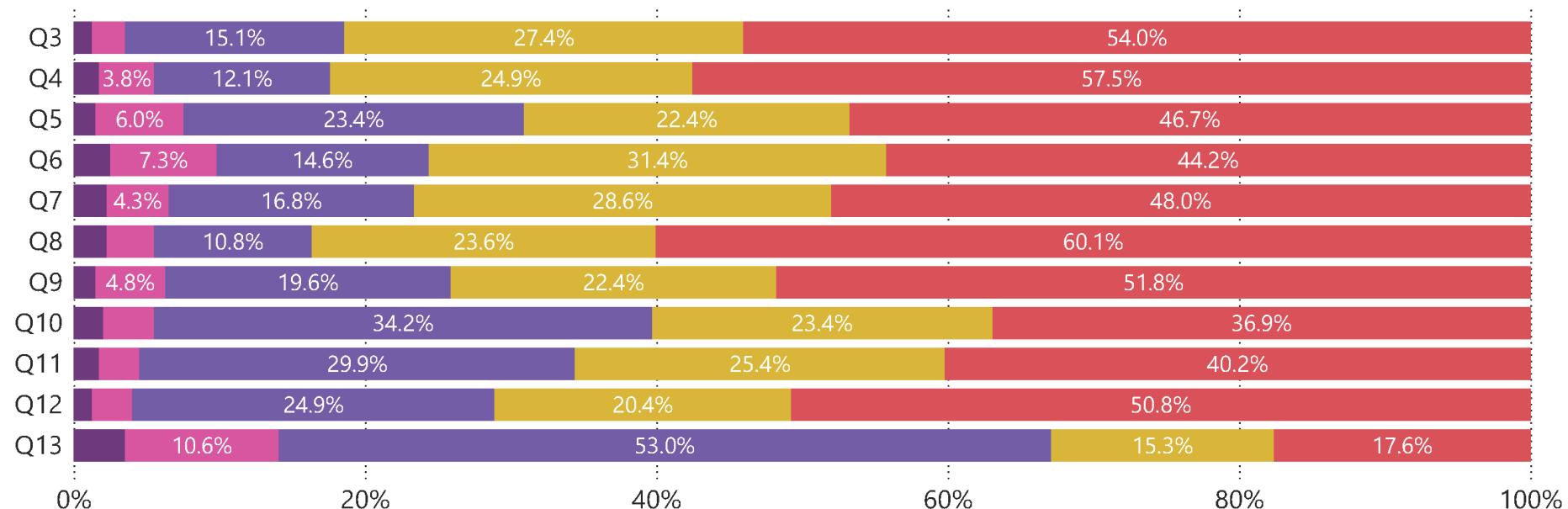
Q2 性別

●女性 ●男性 ●その他



Q3-13

●不満 ●少し不満 ●ふつう ●少し満足 ●満足



質問No 質問

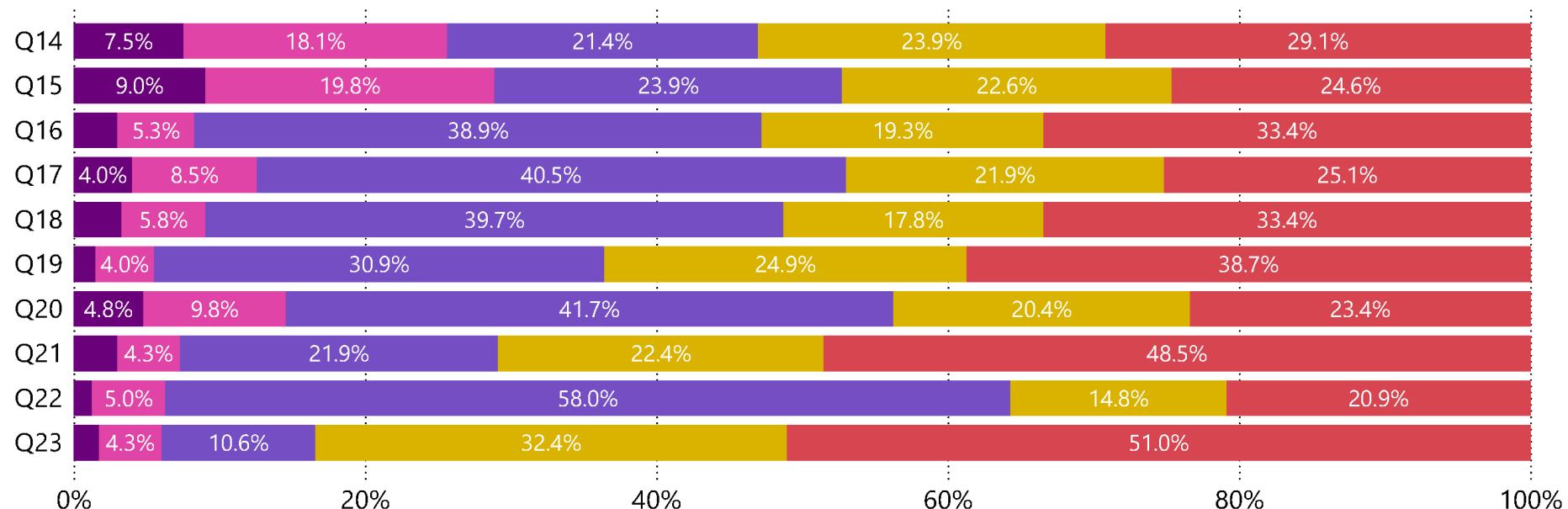
Q3 授業全体の充実度
Q4 言語科目（地域言語科目、GLIP英語科目、教養外国語科目など）の充実度
Q5 地域科目（地域基礎）の充実度
Q6 学部の専修プログラム科目（導入科目、概論科目、専門科目）の充実度
Q7 その他の科目（世界教養科目、スタディツアーや、インターンシップなど）の充実度

質問No 質問

Q8 参加型授業（ゼミ等）の充実度
Q9 学習・生活面における教員の対応
Q10 授業外の主体的学びの機会（自主ゼミ、読書会、語劇など）
Q11 講演会、研究会、TUFSシネマなどの学内イベントの充実度
Q12 成績評価の妥当性
Q13 TUFS Record（たふれこ）による学習の可視化の効果

Q14-23

●不満 ●少し不満 ●ふつう ●少し満足 ●満足



質問No 質問

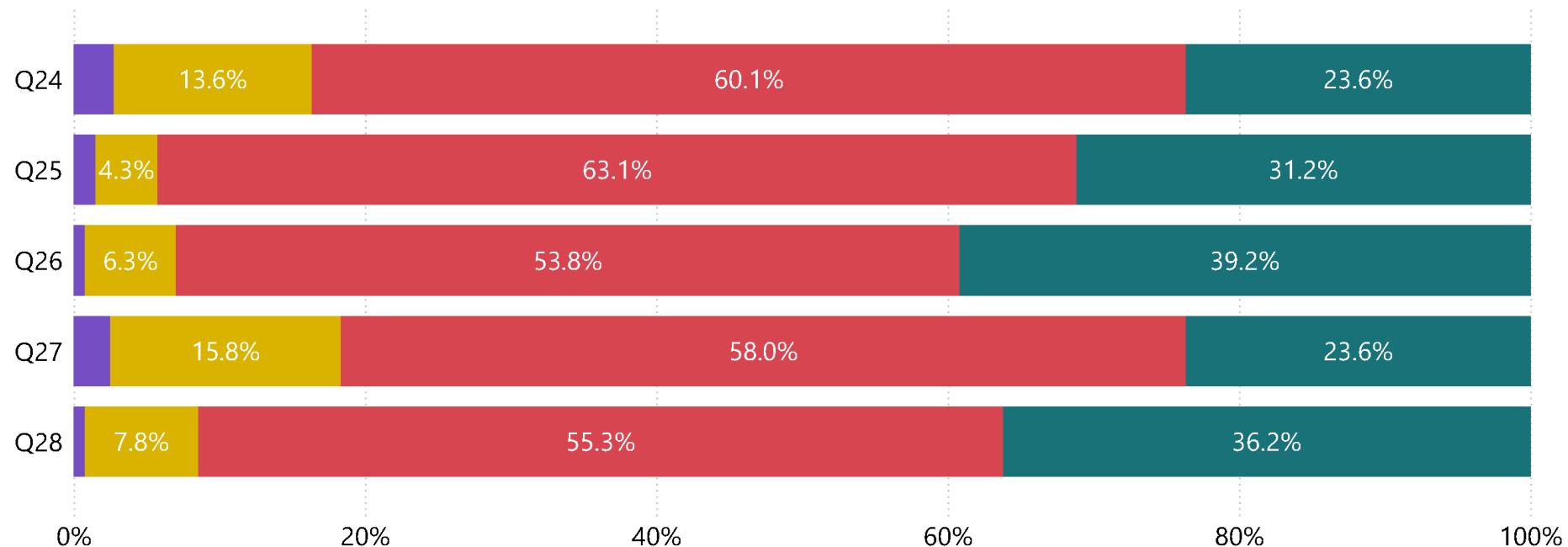
- ▲ Q14 教育情報環境（パソコン、ネットワーク、図書館など）の充実度
- Q15 教育施設・設備の充実度
- Q16 学生支援（学生相談室、保健管理センターなど）の充実度
- Q17 進路支援システム（キャリア支援、大学院などへの進学支援）の充実度
- Q18 単位互換制度（留学によるものを含む）の充実度
- Q19 語学教育支援（ELC、多言語ラウンジ、資格試験の推進、援助、Eラーニングのシステムなど）の充実度

質問No 質問

- ▲ Q20 留学生との交流を通した学びの機会の充実度（パディ制度、タンデム学習など）
- Q21 海外留学制度（派遣留学、休学留学、短期海外留学）の充実度
- Q22 ボランティア活動への支援体制
- Q23 大学教育の総合評価

Q24-28 (達成度調査)

●ほとんど習得できなかった ●あまり習得できなかった ●ある程度習得できた ●十分習得できた



質問No 質問

- Q24 英語や専攻言語の運用能力がどの程度習得できたか
- Q25 日本や世界諸地域についての知識・教養がどの程度習得できたか
- Q26 多言語・多文化化する現代社会を生きる上で必要な幅広い知識・教養がどの程度習得できたか
- Q27 専門的な知識がどの程度習得できたか
- Q28 主体的に考え、行動し、発信する力がどの程度習得できたか

(3) 国際日本学部

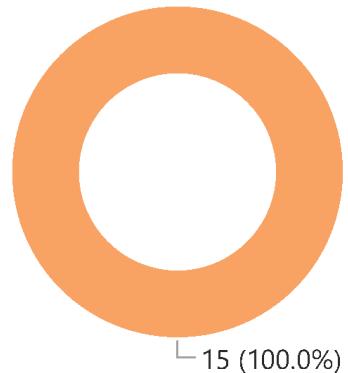
回答総数

15

回答数

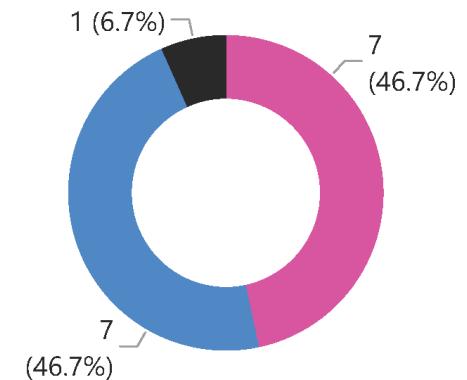
Q1 所属

●国際日本学科



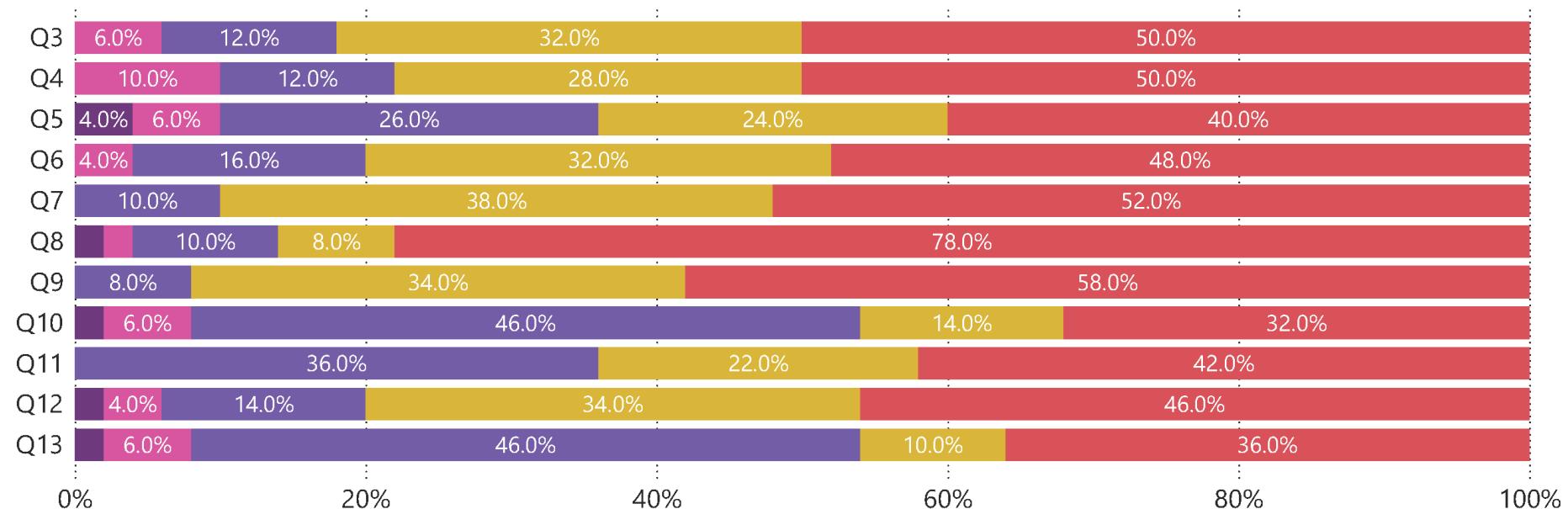
Q2 性別

●女性 ●男性 ●その他



Q3-13

●不満 ●少し不満 ●ふつう ●少し満足 ●満足



質問No 質問

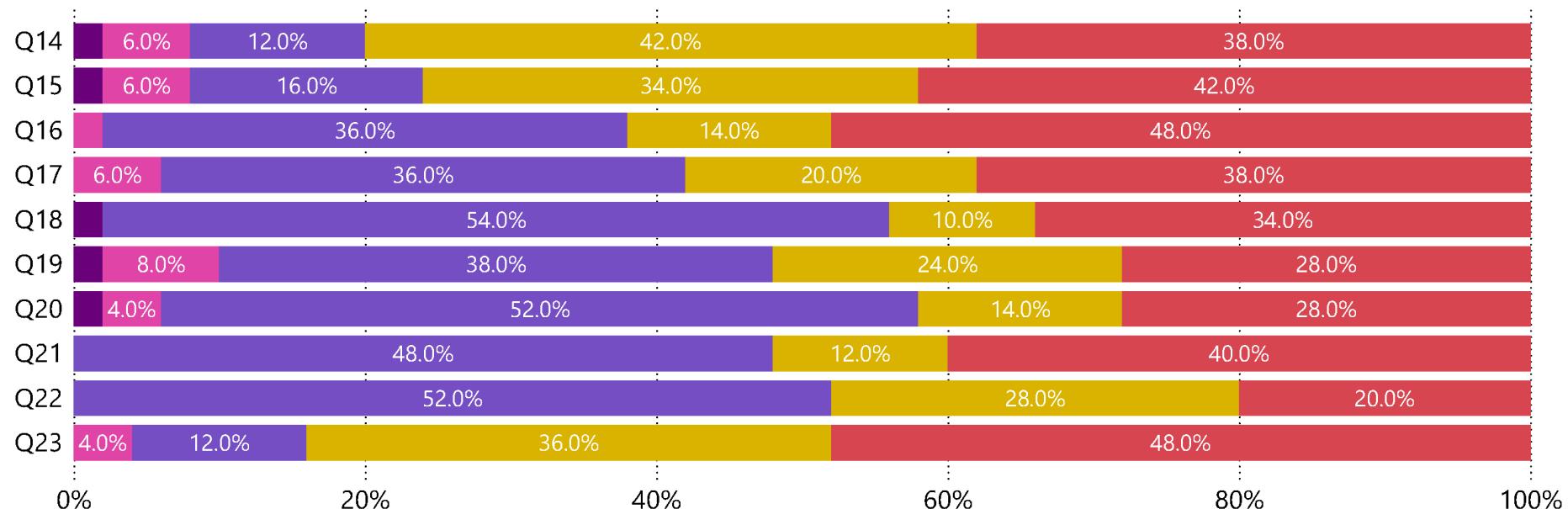
- Q3 授業全体の充実度
- Q4 言語科目（基礎日本語科目、専門日本語科目、GLIP英語科目、教養外国語科目など）の充実度
- Q5 協働実践科目の充実度
- Q6 学部の専修プログラム科目（導入科目、概論科目、専門科目）の充実度
- Q7 その他の科目（世界教養科目、スタディツアーや、インターンシップなど）の充実度

質問No 質問

- Q8 参加型授業（ゼミ等）の充実度
- Q9 学習・生活面における教員の対応
- Q10 授業外の主体的学びの機会（自主ゼミ、読書会、語劇など）
- Q11 講演会、研究会、TUFSシネマなどの学内イベントの充実度
- Q12 成績評価の妥当性
- Q13 TUFS Record（たふれこ）による学習の可視化の効果

Q14-23

●不満 ●少し不満 ●ふつう ●少し満足 ●満足



質問No 質問

- ▲ Q14 教育情報環境 (パソコン、ネットワーク、図書館など) の充実度
- Q15 教育施設・設備の充実度
- Q16 学生支援 (学生相談室、保健管理センターなど) の充実度
- Q17 進路支援システム (キャリア支援、大学院などへの進学支援) の充実度
- Q18 単位互換制度 (留学によるものを含む) の充実度
- Q19 語学教育支援 (ELC、多言語ラウンジ、資格試験の推進、援助、Eラーニングのシステムなど) の充実度

質問No 質問

- ▲ Q20 留学生との交流を通した学びの機会の充実度 (パディ制度、タンデム学習など)
- Q21 海外留学制度 (派遣留学、休学留学、短期海外留学) の充実度
- Q22 ボランティア活動への支援体制
- Q23 大学教育の総合評価

Q24-28 (達成度調査)

●ほとんど習得できなかった ●あまり習得できなかった ●ある程度習得できた ●十分習得できた

